

東桂小学校



東桂小学校教育目標

ふるさとを愛し

世界に目を向け仲良く学

び合う心豊かな児童の育成

- 進んで学ぶ子ども
- 思いやりのある子ども
- 健康でたくましい子

～元気はつらつく 東桂小学校

明治四十四年三月、十日市場、夏狩、鹿留、境の四尋常小学校を合併して、本校が誕生しました。今年創立九十二年目です。

大正十五年には、当地出身の東電社長・神戸拳一氏寄贈による愛郷学堂が落成し、当時の新聞に、「懸下第一の講堂」と報じられていました。この「愛郷学堂」の大きな額は、今も体育館正面に掲げられ、東桂小の子ども達を見守っています。

愛郷学堂落成の「記念樹・キャラの木」は大きく生長して、今もグラウンドの西側に植っています。敷地東側にある「大ケヤキ」とともに、東桂小の歩みを見守り続けて来たのです。キャラの木の周りで鬼ごっこに興ずる子、大ケヤキの木陰でブランコに乗る子、グラウンドいっぱい群れて遊ぶ子ども達、体育に汗を流す子ども達。教室の窓越しに、「ハイ、ハイ」と元気に発言する声や歌声が聞こえてきます。元気はつらつの東桂小学校の毎日です。



キャラの木

わたしたちの東桂小学校 〔児童会〕

今年度の児童会のテーマは「ふれあい・いきいき東桂小児童会」です。このテーマを実現するための目標は、次の三つです。

- ふれあいを大切にしよう
- 環境や物を大切にしよう
- 落ち着きを大切にしよう

具体的な活動を紹介します。

みれあいの大切さ

《縦割り班活動》

縦割り班を使った活動ができるだけ取り入れて、他学年との交流が深まるようにしています。六月には、「縦割り班の旗づくり」や運動会へ向けての「色別仲間づくり集会」を行いました。七月には、十八の教室を使って「ゲームハイク」を行い縦割り班の仲間と交流しました。給食やお弁当を縦割り班で食べたりもしています。十一月には「遊びの集会」があります。各クラスが考えた「遊びの教室」を縦割り班で回ります。



元気いっぱい！色別仲間づくり集会



1年生を迎える会

《地域の人との交流》

敬老の日の手紙や運動会の招待状を、心を込めて書きました。お年寄りから返事も来ました。全校児童あてに届いたお年寄りの手紙を、担任の先生にクラスで読んでいただき感激しました。昔の運動会の思い出などが書いてあり興味深かったです。

また、夏休み中に回生荘のお年寄りと交流した人や街頭募金のボランティアに進んで参加した人もいました。

今後、四年生や六年生がコミュニティセンターなどでお年寄りとおふれあいの集いをもつ予定です。



おいしいよ！縦割り班弁当



楽しかった回生荘のお年寄りとの交流